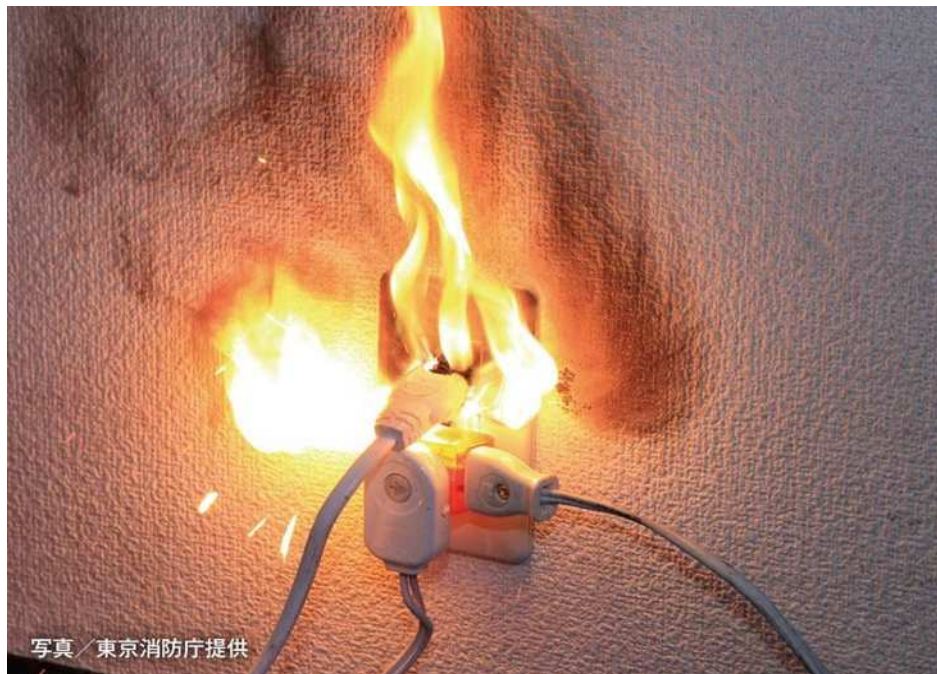




梅雨の時期はトラッキング火災にご注意！



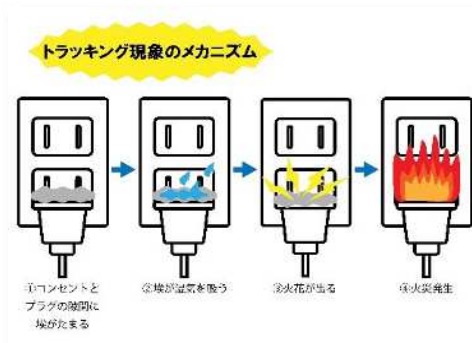
写真／東京消防庁提供

トラッキング現象は、コンセントとプラグの間に溜まったホコリが湿気を帯び、漏電して発火する現象です。

湿度の高い梅雨の時期は、プラグにたまったホコリが水分を吸いやすく、**トラッキング現象**の発生率が高まります。

事業所では、湿気が多い場所や、頻繁に抜き差ししないコンセントで発生しやすい環境にあります。例えば、

- ・冷蔵庫の裏側のコンセント
- ・OA機器やコピー機などのコンセント
- ・洗面所や給湯室のコンセント
- ・工場内のコンセント などです。



トラッキング現象を防ぐ対策

☑**コンセント周りの清掃**：定期的にコンセント周りのホコリを掃除。

☑**トラッキング防止プラグの使用**：トラッキング現象を防止する加工が施されたプラグを使用することで、ホコリの付着を防ぐことができます。

☑**使わないコンセントは塞ぐ**：使わないコンセントは、ホコリが入らないように、専用のカバーなどで塞ぐと良いでしょう。

☑**OAタップの適切な配置**：OAタップは、床に這わせるのではなく、できるだけ高い位置に設置し、ホコリが溜まりにくいように工夫しましょう。

☑**水回りのコンセント**：水回りのコンセントは、防水タイプのコンセントを使用したり、カバーを取り付けるなど、湿気対策を徹底しましょう。

☑**従業員への注意喚起**：従業員にトラッキング現象のリスクを周知し、日頃から注意を促すことが大切です。

火災による損失は図り知れません。火災の原因のほとんどが**人為的なもの**です。ここに挙げた例は、それほど**費用のかからない**防災対策ばかりですので、ぜひこの機会にご確認ください。



梅雨時期から秋の台風シーズンにかけて一年のうちでも降雨量の多い時期を迎えました。梅雨で雨が多く、地盤がゆるみ土砂災害が発生しやすくなる6月は「土砂災害防止月間」です。

土砂災害に対する「日頃の備え」と「早めの避難」を心掛け、被害を未然に防止しましょう。